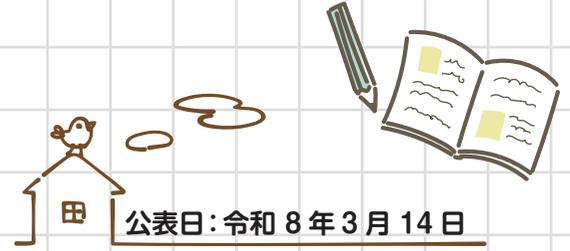


令和7年度

香川県中讃地区 COMPASS 児童発達支援センター 事業所における自己評価総括表(公表)



○事業所名	香川県中讃地区コンパス児童発達支援センター			
○保護者評価実施期間	2025年10月1日		～	2025年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2025年10月1日		～	2025年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	2025年10月1日		～	2025年10月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(支援の充実) COMPASSでは全国に事業所を展開しており、横のつながりが強く、定期的に全事業所で会議を実施し、情報共有をおこなうことで、適切なアドバイスを受けることができる体制があります。	COMPASSでは保育所等訪問支援の意識を高めるため、専門性のある職員の知識と経験を活かし、事例やアプローチなどをテーマとした社内勉強会を定期的実施しております。	引き続き事業所間のつながりを大切に、勉強会や情報の共有・交換を継続的におこない、職員のさらなるスキルアップを目指してまいります。
2	近隣のコンパス各事業所をご利用いただいている保護者様が多く、保護者様を通じて事業所での様子も共有できるため、支援に繋がりがやすい状況となっております。	保護者様の確認を取りながら、事業所間での情報共有を行い、事業所での支援にも繋げております。	今後も、各関係機関との連携をより密に取りながら、情報共有・情報交換をおこない、訪問事業だけでなく事業所での支援の活性化を図ってまいります。
3	訪問人が代わり、昨年度より安定して継続した訪問が可能になりました。	学校や園の先生と密にコミュニケーションを取りながら、信頼関係の構築に努めております。	今後も、各園や学校としっかり情報を共有しながら、一人ひとりに合わせた訪問支援が行えるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校や園の予定と訪問員のスケジュール調整が難しいことがあります。	事業所の人員配置に入る日は訪問が難しいことや、事業部の会議等により午前中の訪問が困難な日があるため、訪問可能な日が限られてしまいます。	訪問員を増員し、訪問に充てられる日数を増やしてまいります。また、事業所配置が必要な日の調整をおこない、すべての訪問が円滑に行えるよう努めてまいります。
2			
3			

